

研修ニュース

〒518-0814 三重県伊賀市上友生 785 番地

TEL&FAX : 0595 (21) 8839

E-Mail : iga-ken@iga.ed.jp

研修講座 小学校外国語科・外国語活動②

「小学校における外国語科（外国語活動）の指導方法の工夫～資質・能力を育てるために～」

【講師】 度会町立度会小学校 橋川 啓先生

8月5日（金）、講師に度会町立度会小学校の橋川 啓先生をお迎えし、研修講座「小学校外国語科・外国語活動②」を実施しました。講義では、小学校段階においてたくさん読むことで音素認識をしっかりと身に付けさせることが大切であることや、良質なインプット（正しい英文や会話文など）をたくさん与えることで語感を養うことにもつながることを学びました。また、アウトプットを行わせることで、自分の表現と目



標言語とのギャップに気づき、文法の意識化につなげら

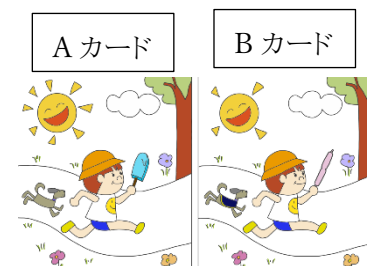
れることを教えていただきました。文法について小学校段階では、感覚的に身につけることが大切で、そうすることによって中学校での文法知識の入りやすさにつながることが分かりました。

研修の合間には様々な実践例を紹介いただき、実際にペアになって学習を行いました。以下に体験した高学年・中学校向けのアウトプットの学習を1つ紹介します。



（コミュニケーションタスクに挑戦）

- ①2人ペアとなり、どちらか一方にAカードを渡し、もう一人にはBカードをお互い伏せた状態で渡す。
- ②教師がヒントとしてどの部分に違いがあるか英語で伝える。
上記カードの場合は、太陽、子ども、犬に違いがあるというヒントを伝える。
- ③具体的に何が違うのかについて習得した英語で会話をしながら、相手のカードとの違いを見つけ出す。
- ④最後に答え合わせとしてAとBのカードを見合う。



実際に体験したゲームは、小学校の高学年または中学生を対象としたゲームで、これまでの既習事項を活かして相手に伝えたり、尋ねたりすることを目的として行うものであることを話していただきました。このゲームでは、実際に何と云ってよいか困った時に適切なアウトプットを指導することが大切であることを学びました。

アンケートより【一部抜粋】

- ・実際に授業で使われた教材や子どもたちの様子を提示していただき、イメージしやすかったです。橋川先生の授業はテンポがよく、また ALT の先生の入るタイミングが絶妙で真似をしてみようと思いました。(小)
- ・今日の講義から「書くこと」も意識して指導したいと思いました。また、自分たちの身近なものや地域のパンフレットを用いて授業を進めることも子どもたちの意欲を高めるきっかけにつながるので取り入れていきたいと思いました。(中)